

## 5 基本目標

まちの将来像を実現するため、基本目標を以下のとおり定めます。

### 基本目標1 次世代につなげるまちづくり(環境・エネルギー)

羊蹄山やふきだし湧水は、地域にも愛される貴重な財産であり、これからも守り続けていかなければなりません。

- 織りなす景観を構成する資源、水資源を守り支える手段として森林の果たす役割は欠かすことはできません。ゼロカーボン・脱炭素社会の実現を目指すためには、温室効果ガスの吸収源である豊かな森林を適切に保つとともに、再生可能エネルギーの活用や、エネルギー対策に取り組めます。
- 「限りある資源を大切に、有効に使う」ことの啓発からリサイクル意識への変容へと導き、ごみの減量化・再資源化の取組を通じ、温室効果ガスの排出量の抑制を図り、将来に引き継がれるまちを目指します。

#### 分野別施策

- 【1-1】ゼロカーボンに向けた新エネルギーの利活用
- 【1-2】自然環境の保護と景観の保全
- 【1-3】環境衛生の向上

#### 温室効果ガス：

二酸化炭素やメタンなどのガスの総称。太陽から放出される熱を地球に閉じ込めて、大気を温め、気温を上昇させるもの

ICT技術：  
産業振興に利用  
する情報・通信  
に関する技術一  
般のこと

## 基本目標2 地域力が発揮される魅力あるまちづくり(産業振興)

経済効果を十分に行き渡らせるためには、農林業、商工業、観光産業を中心として、産業全体の磨き上げが大切です。地域経済の持続的な成長並びに地域の活性化に向け、各産業分野の基盤を強化し、地域の特色や資源を活かし、京極町らしい魅力ある産業振興を推進します。

- 基幹産業である農林業については、生産基盤の整備や作業の省力化・効率化に向けたICT技術を推進するとともに、安心安全で高品質な農林産物を提供できるよう努めます。
- 地域商業の活性化に向け、地元企業や事業主の思いを後押しできるような施策を実施するとともに、新規創業・企業誘致など、まちの新たな活気や地場産業を生み出す取組を推進し、地域で活躍する人材の育成・確保につなげます。
- まちに多くの人々が訪れ、町内経済の循環が促進されるよう、京極町の観光資源を最大限活用した観光施策を推進します。

### 分野別施策

【2-1】農業の振興

【2-2】林業の振興

【2-3】商工業と雇用環境の充実

【2-4】観光の振興